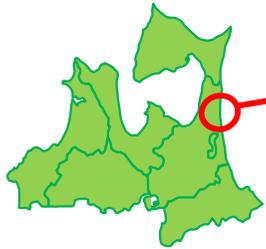


産地生産基盤パワーアップ事業の取組事例(平成28~30年度:計画作成主体:六ヶ所村農業再生協議会)(青森県)

取組の概要

- 対象品目 : 露地野菜(ながいも、ごぼう、だいこん、にんじん、たまねぎ)
(産地面積: 930ha)
- 主な取組主体 : ながいも等生産者37経営体
- 成果目標 : 生産コストの10%以上の削減
基準(H27年度) 309千円/10a
目標(R2年度) 275千円/10a
- 導入施設等 : 生産支援事業(機械リース)
(トラクター、収穫機等62台)



青森県
六ヶ所村
六ヶ所村地区

ポイント

【産地の課題及び取組方向】

高性能機械の導入による作業効率の向上と農地の集約、栽培マニュアルに基づく施肥管理の徹底により生産コスト10%以上削減を実現



【産地の体質強化に向けた方策】

- ① 離農者の農地等を集約することによる面積拡大
- ② 栽培マニュアルに基づく施肥管理の徹底

産地体制

- ・上北地域県民局地域農林水産部(県)
- ・六ヶ所村
- ・六ヶ所村農業委員会
- ・JAゆき青森

六ヶ所村農業再生協議会

- ① 計画の作成
- ② 取組主体への助言

情報共有

取組主体

- ① 計画の作成
- ② 取組実施

指導・助言

地域における独自の取組

〈主な取組〉

- ・離農者の農地等を集約することによる面積拡大
- ・栽培マニュアルに基づく施肥管理の徹底

取組成果

【事業実施による直接効果】

- ① リース支援による初期投資の節減効果
- ② 栽培マニュアルの設定による品質向上効果

【事業実施による間接効果】

- ① 担い手による作付面積が拡大し、生産量が増加
- ② 品質向上により、引き合いがさらに強まり、販売単価が増加

生産コストが
18%減少
(達成率160%)

